

モノ作りエコデザインシンポジウム

プログラム

14:00	主催者等挨拶	大辻 義弘 中部経済産業局長 久留島豊一 EPOC環境経営分科会会長/株式会社INAX環境戦略部 部長
14:10	基調講演	市川 芳明 IEC (国際電気標準会議) TC111 (電気・電子機器、システムの環境規格の専門委員会) WG2 (環境配慮設計) 国際主査 / 株式会社日立製作所環境本部環境政策センタ 主管技師 テーマ: 環境配慮設計を巡る国際規格化の最新動向 ◇環境配慮設計を巡る国際規格化の背景、意義、最新の検討状況を踏まえつつ、我が国のサプライチェーンを構成するモノ作り企業に求められる取組の留意点等について、業務視点から紹介。
15:55	事例発表会	テーマ: 環境適合製品で世界に挑む コーディネーター: 石田秀輝 東北大学大学院環境科学研究科 教授 / エコプロネット副代表 事例発表企業: 大森久男 三恵工業(株) 専務取締役 (三重県鈴鹿市) 金田光夫 鍋屋バイテック(株) 代表取締役社長 (岐阜県関市) 古田幹雄 フルタ電機(株) 代表取締役 (愛知県名古屋市中区) (企業名 50 音順)
17:25	挨拶	加藤 征三 エコプロネット代表/三重大学特命学長補佐
17:40	交流会	名刺交換会

プロフィール

基調講演

**市川 芳明**

株式会社日立製作所環境本部環境政策センタ 主管技師

1979年東京大学工学部機械工学科卒業。
2000年に初代の環境ソリューションセンタ長を経て現職。
東京工業大学、お茶の水女子大学の非常勤講師、IEC (国際電気標準会議) TC111 (電気・電子機器、システムの環境規格の専門委員会) WG2 (環境配慮設計) 国際主査など社会活動にも従事。工学博士、技術士 (情報工学)

事例発表会

コーディネーター
石田 秀輝

東北大学大学院環境科学研究科 教授/エコプロネット副代表

1953年生まれ。(株) INAX 取締役技術統括部長 (技術戦略委員会、環境戦略委員会委員長) を経て 2004年から現職。
1997年「人と地球を考えた新しいものづくり」、2004年「ネイチャー・テクノロジー」を提唱、多くの実践経験をもとに「自然のすばらしさを賢く活かす」ものづくりのパラダイムシフト実現に国内外で積極的に活動している (ネイチャー・テック研究会代表)。

事例発表企業

**大森 久男**

三恵工業株式会社 専務取締役 (三重県鈴鹿市)

1951年創業、1992年環境に配慮した製品開発に着手。
再生材料の積極使用、樹脂と鉄だけの完全リサイクル可能なイソブクリン等を経て 2007年 LCA 手法を活用した折りたたみミスの製品化を実現。環境を重視した鋼製オフィス用イスのメーカー。

**金田 光夫**

鍋屋バイテック株式会社 代表取締役社長 (岐阜県関市)

1960年創業の古くて新しい会社、鍋屋バイテック会社。
一般産業用ブローラーを始めとして、最新の半導体製造装置に使用されるシャフトカップリング・特殊ねじ・直道関連部品を開発・製造。多品種微量生産・自社機械の開発など寿命/バーコンセプト®という環境にも配慮した「ものづくり」を展開。

**古田 幹雄**

フルタ電機(株)代表取締役 (愛知県名古屋市中区)

当社は、生産財向け送風機製造メーカーです。
当社のモノ作りはお客様が当社製品を使って頂くことで環境負荷低減を実現できることを念頭に置いております。例えばフォロウウィンドという製品は、風速1mの風を33m先まで送風するのに今までは1.5kwクラスの電力を要していましたが150wで実現することを可能にしました。

お問い合わせ先

中部経済産業局環境・リサイクル課
木村・松宮・小林 (TEL)052-951-2768
エコプロネット事務局
財団法人東海技術センター総務部
坪内・掘田 (TEL)052-771-5161

申込み方法(インターネット又は以下の様式に御記入のうえFAXにてお申し込み下さい)

●インターネットからのお申し込み ⇒ <http://www.ecopronet.jp/sympo20071128.html>

企業・団体名	連絡先		(TEL)	(FAX)
申込代表者 (3名様まで登録出来ます。)	(氏名) 様	(部署)		(E-mail) ※必須
その他の参加者	(氏名)	様	(部署)	
	(氏名)	様	(部署)	

*お申し込みいただきました方(複数の場合は、申込代表者)にはメールにて、「参加証」を送信させていただきます。